

# Audacity (オーダシティ) で音楽編集(カット・結合、合成)

準備

ダウンロードとインストール  
「ファイル」→「開く」から音声データを開く

選択範囲の指定

ツールバーで「選択ツール(I)」が選択されているか確認 ①

カットしたい部分を波形データの上でドラッグして選択

または  
「SHIFT+→」と「SHIFT+←」で選択範囲を少しずつだけ拡げる  
「SHIFT+Ctrl+→」と「SHIFT+Ctrl+←」で選択範囲を少しずつだけ狭める  
シークバー位置から最後まで指定:「SHIFT+K」  
シークバー位置から最初まで指定:「SHIFT+J」

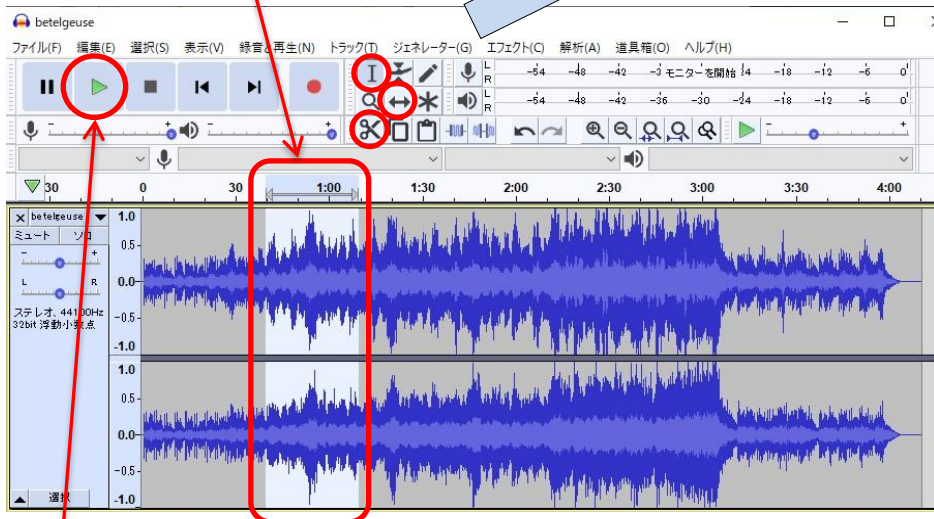
① 選択ツール



② 切り取り (はさみボタン)

③ タイムシフトツール (移動ツール)

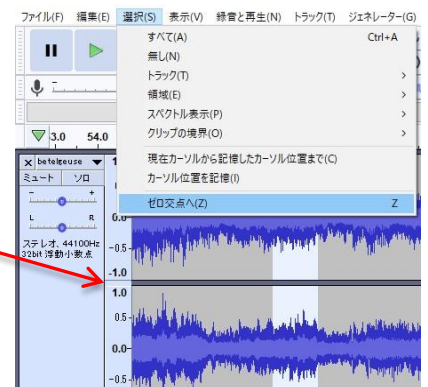
ツールボタン拡大



音声のカット時のコツ

カットの始点と終点は「ゼロクロスポイント」で行う  
(「ゼロクロスポイント」以外の所でカットすると、「ブチッ」とノイズ音が入るため)  
「ゼロクロスポイント」というのは、「0db」のラインと交差している部分のこと

「ゼロクロスポイント」の簡単な指定の仕方  
「選択範囲」を指定した状態で、メニューの「選択」→「ゼロ交点へ」  
→開始位置と終了位置に一番近い「ゼロクロスポイント」を指定してくれる  
(「Z」キーでも同じ効果)



カット・結合する

音声データのカットする部分を選択→「切り取り(はさみボタン)」をクリック(Ctrl+Xキーでも同じ効果) ②  
もしくは、Deleteキーを押して削除→選択した音声データをカット編集することができる

メニューの「編集」→「特殊な削除・切り取り」→「分割して切り取り」で選択範囲を詰めずに切り取る(Ctrl+Alt+Xでも同じ効果)

メニューの「編集」→「特殊な削除・切り取り」→「分割して削除」で選択範囲を詰めずに削除する(Ctrl+Alt+Kでも同じ効果)

切り取った場合の結合

切り取った後は、Ctrl+Vでシークバー位置に貼り付けることができる

「分割して削除」はその削除した部分に別の音源を挿入したりする際に使用する

音声を合成する方法

「ファイル」→「開く」から合成したい音声データを追加で開く  
または、継ぎ足したい音声ファイルをドラッグ&ドロップする

「タイムシフトツール」を選択して、読み込んだクリップ(音声ファイル1つの単位)を、合わせたい位置に移動させる ③

「再生マーク」をクリックして確認する

ファイルを書き出す方法

「ファイル」→「書き出し」から、好きな音楽形式(mp3等)を指定してファイルとして書き出す

次に出力する音声ファイルの名前を付けて→「保存」  
また「ファイルの種類」から出力するファイルの形式も変えることができる